

<p>〔科目名〕</p> <p>学習導入演習</p>	<p>〔単位数〕</p> <p>2 単位</p>	<p>〔科目区分〕</p> <p>アカデミック・コモン・ベーシックス</p>
<p>〔担当者〕</p> <p>安田公治</p>	<p>〔オフィス・アワー〕</p> <p>時間:授業時間後</p> <p>場所:授業を行う教室及び研究室</p>	<p>〔授業の方法〕</p> <p>講義</p>
<p>〔科目の概要〕</p> <p>大学での学問を行うための、基礎的な読み書き、文章のテーマの設定、及び自分の考えを伝える能力身にをつける。</p>		
<p>〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつか〕</p> <p>学問を始めるにあたり最も基礎的、かつ重要な内容にあたり学ぶ必要がある。</p> <p>特に大学ではレポートや論文の作成は必須であり、それに関するテーマを自身で設定し、自分自身の考えをデータや根拠に基づいて相手に分かりやすく伝える能力は最も重要となる。</p> <p>これは大学を出た後も、様々な文章の作成や自身の意見を発信する際に発揮される能力である。</p>		
<p>〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕</p> <p>中間目標:テーマに基づいて、文章作成の基本的ルールを理解し、簡単な文章が書けるようになる。</p> <p>最終目標:自身でテーマを設定し、他人に分かりやすく伝えるようになる。</p>		
<p>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</p> <p>授業評価には資料をただ読んでいるところがあったとの指摘があった。</p> <p>それも踏まえて以下の点を重視する。</p> <p>(1)学生が聞き取りやすいように声量を意識する。</p> <p>(2)授業の中でディスカッションやプレゼンテーションを行うので積極的な参加を求める。</p> <p>(3)より学生が参加しやすい授業環境を整える。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>なし</p>		
<p>〔指定図書〕</p> <p>なし</p>		
<p>〔参考書〕</p> <p>授業中に適宜紹介する。</p>		
<p>〔前提科目〕</p> <p>なし</p>		
<p>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</p> <p>中間レポート+提出物を40%、期末レポート60%で評価する。</p> <p>ただしグループディスカッションやプレゼンテーションでの参加態度によっては減点する場合がある。</p>		
<p>〔評価の基準及びスケール〕</p>		

<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 近年レポートや論文が書けない学生の増加が多くの大学で指摘されている。文章を作成し、それを相手に分かりやすく伝える能力は大学での学びの質を大きく左右する。この授業の中でこれらの能力を出来る限り多く身に付け、今後の就職活動や学外での活動にも活かして欲しい。</p>	
<p>〔実務経歴〕 なし</p>	
<p>授業スケジュール</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): 大学における学びとは 内 容: 授業内容、評価方法の説明。高校と大学の授業の違いを理解する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): 思考の方法 内 容: 考えることが学問に与える意味の理解。考える癖を身に付ける。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): 問題設定の方法 内 容: 自分に何に興味があるか、テーマを自分で設定する方法を学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第4回	<p>テーマ(何を学ぶか): 文献の読み方 内 容: 文献をどの様に読むか、引用方法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか): 文献・資料の収集方法 内 容: 図書館のガイダンスを利用し、文献や資料の閲覧・収集方法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか): 自身の興味と文献・資料収集の実践 内 容: 自身の興味について考え、図書館で実際に文献や資料を集める。その後自分の興味について発表する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか): 文献の要約の方法 内 容: 授業内で提示した文章をグループに分かれて要約し、発表する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第8回	<p>テーマ(何を学ぶか): レポート作成のルール 内 容: 剽窃、行き過ぎた表現、倫理の欠如などレポートの基本的なルールを学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 分かりやすい文章の作成 内 容: 誰を対象とした文章かを意識する。文章の背景の説明。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): 根拠に基づいた文章の作成 内 容: 主観的見方と客観的見方の理解。相関と因果関係の違い。</p> <p>教科書・指定図書</p>

第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):テーマに沿った文章作成・論理的思考(1)</p> <p>内 容:教員が指定した大枠のテーマから、自分が設定したテーマに沿って文章を作成する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):テーマに沿った文章作成・論理的思考(2)</p> <p>内 容:教員が指定したテーマに対して、肯定・否定のグループに分かれてディスカッションを行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):プレゼンの方法とレポート作成の実践</p> <p>内 容:これまでの授業の内容に基づいてレポートを作成し、パワーポイントを用いたプレゼンの方法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):プレゼンテーションの方法(1)</p> <p>内 容:作成したレポートを基にプレゼンを行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):プレゼンテーションの方法(2)</p> <p>内 容:作成したレポートを基にプレゼンを行う。</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	<p>期末レポートの提出</p>